業　績　一　覧

　Ａ４版用紙の右上に氏名と頁数（ＮＯ１～）を記載し、以下、内容別に横書き・新規順に記載してください。

１．研究

※　編著書、学術論文、報告書、資料目録、図録など項目を示し記載。査読論文の場合、

タイトルに下線表記してください。

1. 著者名
2. タイトル　※書籍の場合は分担部分タイトル
3. 所収先（雑誌名又は書籍名）
4. 巻号数
5. 発行・出版元
6. 頁数
7. 発行年月　※西暦表記
8. そのほか（受賞など）

【記載例】

〈編著書〉

石川太郎「加賀藩の政治と文化」能登次郎編『石川の歴史』金沢出版　38～42頁

2017年8月

〈学術論文〉

石川太郎「一向一揆の研究」『日本歴史研究誌』 4巻3号 日本歴史学会 １～12頁

　2018年3月

２．学会発表

①　発表者名

②　タイトル

③　発表会名

④　発表場所

⑤　発表年月

【記載例】

出羽一郎・石川太郎・広坂次郎「能登の古墳文化」北陸考古学会年会　金沢大学

2017年6月

３．共同調査研究など

①　調査名称

②　調査主体

③　調査研究責任者の職・氏名

④　実施期間

⑤　参画のかたち

⑥　活動内容

【記載例】

「石川県における製塩土器の分布」石川県立歴史博物館　学芸部長　石川太郎

2016年4月～2017年3月　能登地区調査担当　遺跡の踏査、採集遺物の分類・整理・

実測

４．展示・教育など博物館活動

①　事業名

②　実施期間

③　担当業務

【記載例】

石川県立歴史博物館特別展「明治維新」　企画担当　2018年8月1日～9月5日